

51 トリウミアカイソモドキ (モクズガニ科)

兵庫県ランク:B

Acmaeopleura toriumii

環境省ランク:指定なし

種の概要

青森県から西表島までに分布する。甲幅9mm。アナジャコ(その他無脊椎動物Bランク)やスナモグリ類の巣穴に共生する小型種。干潟表面を歩いている場合もある。甲は円形に近く、平たい。赤褐色から褐色の不規則な斑模様が入る。良く似た場所で採集されるウモレマメガニ(その他無脊椎動物Aランク)と比較すると、本種の方は脚が長く、甲は円形に近く平たいことで識別される。

主要な選定理由

| 人為性 | | | 生息環境の特殊性 | | 学術性 | | |
|-------|--------|--------|----------|-------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 分布域に影響 | 営利目的捕獲 | 特殊生息環境 | 地域的孤立 | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| | | | ○ | ○ | | | △ |

県内分布

高砂市、姫路市、たつの市、赤穂市、洲本市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。播磨東部から西部、淡路島で少数が記録されている。底質に埋もれるように潜っている場合や、干潟表面を歩いているなど、自由生活のように見える場合も多いが、大概の場合は近くにアナジャコ類やスナモグリ類の巣穴がある。

保護上の留意点

宿主となるアナジャコ類やスナモグリ類の生息する干潟が減少しつつあるため、本種のおかれている状況も宿主同様、もしくはそれ以上に危機的であると思われる。現在生息している播磨地域や淡路島の干潟域環境を保全することがまず重要となる。



写真提供：渡部哲也



【執筆者】 渡部哲也